

科目名		スポーツ実習A								年度	2024
英語科目名										学期	通年
学科・学年	マンガ・アニメーション科四年制 1 年次			必／選	選	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	馬場定雄				教員の実務経験		有	実務経験の職種		映像編集	
【科目の目的】											
この科目では、体育祭やeスポーツを含む幅広いスポーツ活動を通じて、学生が体力と運動能力を総合的に向上させることを目指します。これらの活動を通じて、チームワーク、戦略的思考、判断力、そしてリーダーシップの養成を図ります。また、デジタルと現実のスポーツの相互作用を理解し、両面での健康とスポーツの楽しさを体験します。											
【科目の概要】											
スキー研修などに参加し、運動能力を養います。											
【到達目標】											
A. 体育祭やeスポーツを含む様々なスポーツにおける基本技術と戦略の理解 B. 体力と協調性の向上、チーム内での役割認識 C. 競技における判断力とリーダーシップの発揮 D. デジタルスポーツと現実スポーツの相違点と相互作用の理解 E. 安全意識の高揚とスポーツにおける健康管理の重要性の理解											
【授業の注意点】											
スポーツ実習では、身体活動だけでなくデジタルスポーツも含まれるため、多様な運動形式に対応する柔軟性が必要です。安全に対する意識を常に持ち、身体への過度な負荷を避けることが重要です。チームワークを大切にし、異なる種類のスポーツに対して積極的に参加し、楽しみながらも責任感を持って取り組む姿勢が求められます。。											
評価基準＝ルーブリック											
ルーブリック 評価	レベル5 優れている		レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力		
到達目標 A	スポーツの技術と戦略を深く理解し、高度な技能を示す。		技術と戦略の適用が一定レベル以上で、安定した実力を発揮。		基本的な技術と戦略を理解し、実践できる。		技術の理解はあるが、実践での適用が不十分。		技術と戦略の理解や実践が不足している。		
到達目標 B	体力が顕著に向上し、チーム内でのリーダーシップを発揮。		体力が向上し、チーム内での役割を適切に果たす。		平均的な体力を維持し、チーム内で協力する。		体力はあるがチーム協調性に欠ける、またはその逆。		体力及びチーム内役割認識に大きな改善が必要。		
到達目標 C	競技中に優れた判断力とリーダーシップを見せる。		良好な判断力を持ち、チームを引っ張る。		平均的な判断力で、時々リーダーシップを見せる。		判断力はあるがリーダーシップが不足、またはその逆。		判断力とリーダーシップの両方で大きく改善が必要。		
到達目標 D	デジタルと現実のスポーツの相違と相互作用を深く理解し、適応できる。		相違点と相互作用を理解し、実践で適用できる		相違点と相互作用を理解し、実践で適用できる。		基本的な相違点と相互作用を理解する。		相違点の理解はあるが、相互作用の理解が不十分。		
到達目標 E	安全意識が非常に高く、健康管理を徹底している。		安全意識が高く、健康管理を適切に行っている。		普通の安全意識を持ち、基本的な健康管理を行う。		安全意識や健康管理に多少の不足がある。		安全意識や健康管理に大きな改善が必要。		
【教科書】											
参考書・参考資料等は授業中に指示する											
【参考資料】											
【成績の評価方法・評価基準】											
授業内容の理解度をレポートを提出して評価する。また積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。											
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。											

